

平成31年度
北海道大学 大学院法学研究科 法律実務専攻
(法科大学院)

入学者選考試験【後期日程】
「小論文試験」問題冊子

試験時間 : 10:00～12:00

解答上の注意

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはならない。
2. 問題冊子は5ページある。
3. 解答用紙は、B4版で、小論文【問題1】(片面印刷)、小論文【問題2】(片面印刷)、小論文【問題3】(両面印刷)の3枚である。
4. 解答用紙は3枚とも必ず提出せよ。
5. 受験番号(上下2箇所)および氏名(上1箇所)は、すべての解答用紙の指定された箇所に必ず記入せよ。
6. 解答は、すべて所定の解答用紙の指定された欄に横書きで記入せよ。
7. 解答は、黒インクのボールペン又は万年筆(ただし、インクがプラスチック製消しゴム等で消せないものに限る。)で記入せよ。
8. 必要以外のことを解答用紙に書いてはならない。
9. 問題冊子の余白は下書きに使用してもさしつかえない。
10. 草稿用紙は回収しない。

次の文章を読んで、問題に答えなさい。

(文章省略)

出典：宋戸常寿＝林知更編『総点検 日本国憲法の70年』(岩波書店、2018年) [江藤祥平執筆]

(但し、出題に際して、文章の一部を省略・変更している。)

問題1 筆者の考える立憲主義の意義を踏まえながら、下線部①の筆者の見解について説明しなさい。(400字)

問題2 下線部②に示されている筆者の認識について論評しなさい。(400字)

問題3 下線部③の論旨を説明し、そのような筆者の見解について論評しなさい。(800字)